

# » 第一部 創生編 » 10のインフラ事業と40のプロジェクト

## 1. 道路交通ネットワークの整備

- 1) 下北半島縦貫道路
- 2) 東北縦貫自動車道八戸線
- 3) 西津軽能代沿岸道路
- 4) 大曲鷹巣道路
- 5) 国道46号地域高規格道路盛岡秋田道路
- 6) 東北中央自動車道金山道路
- 7) 新庄石巻道路
- 8) 新庄酒田道路
- 9) 国道112号月山道路高規格道路化
- 10) 国道48号高規格道路化
- 11) 山形道仙台空港延伸
- 12) 新潟山形南部連絡道路
- 13) 国道121号高規格道路化

## 2. 拠点港湾の整備及び航路の結節

- 14) 海外に向けた物流機能の強化（ものづくり産業・農産業）  
(青森港、能代港、酒田港、八戸港、宮古港、仙台塩釜港、小名浜港)
- 15) 外国客船受入れ機能の強化

## 3. 仙台空港のハブ化及び東北域内航空路の開設

- 16) 仙台空港をインバウンド観光のゲートウェイとして整備
- 17) 空港空白地帯の三陸地域に対する空港整備
- 18) 域内交流を下支えする域内路線の整備  
(例) ○仙台 ⇄ 庄内・秋田・大館能代・青森・(三陸) ○福島 ⇄ 大館能代・青森

## 5. 復興施設や復興公園の災害学習拠点整備や防災ツーリズムの創出

- 28) 岩手・宮城・福島3県の復興記念公園及び復興施設の連携による学習拠点整備と防災ツーリズムの構築

## 6. 新幹線のフル規格化及び新幹線の整備

- 29) 山形・秋田新幹線のフル規格化
- 30) 新庄～大曲新幹線新線の整備
- 31) 新潟～秋田新幹線新線の整備

## 7. 中山間地域の駅の機能強化と活用推進

- 32) 中山間地域の駅の活用（避難場所・物資蓄積）

## 8. 人工知能（AI）技術の活用によるインフラ長寿命化及び防災・減災対策

- 33) ロボット技術を用いたインフラ診断技術の向上
- 34) 最新技術（ディープラーニング等）による洪水予測の精度向上

## 9. 河川整備域の向上とダムの再開発事業等による治水安全度の向上

- 35) 築堤や河道掘削等の河川改修事業等の実施による河川整備の推進

## 10. 土砂災害対策の向上と火山対策の推進

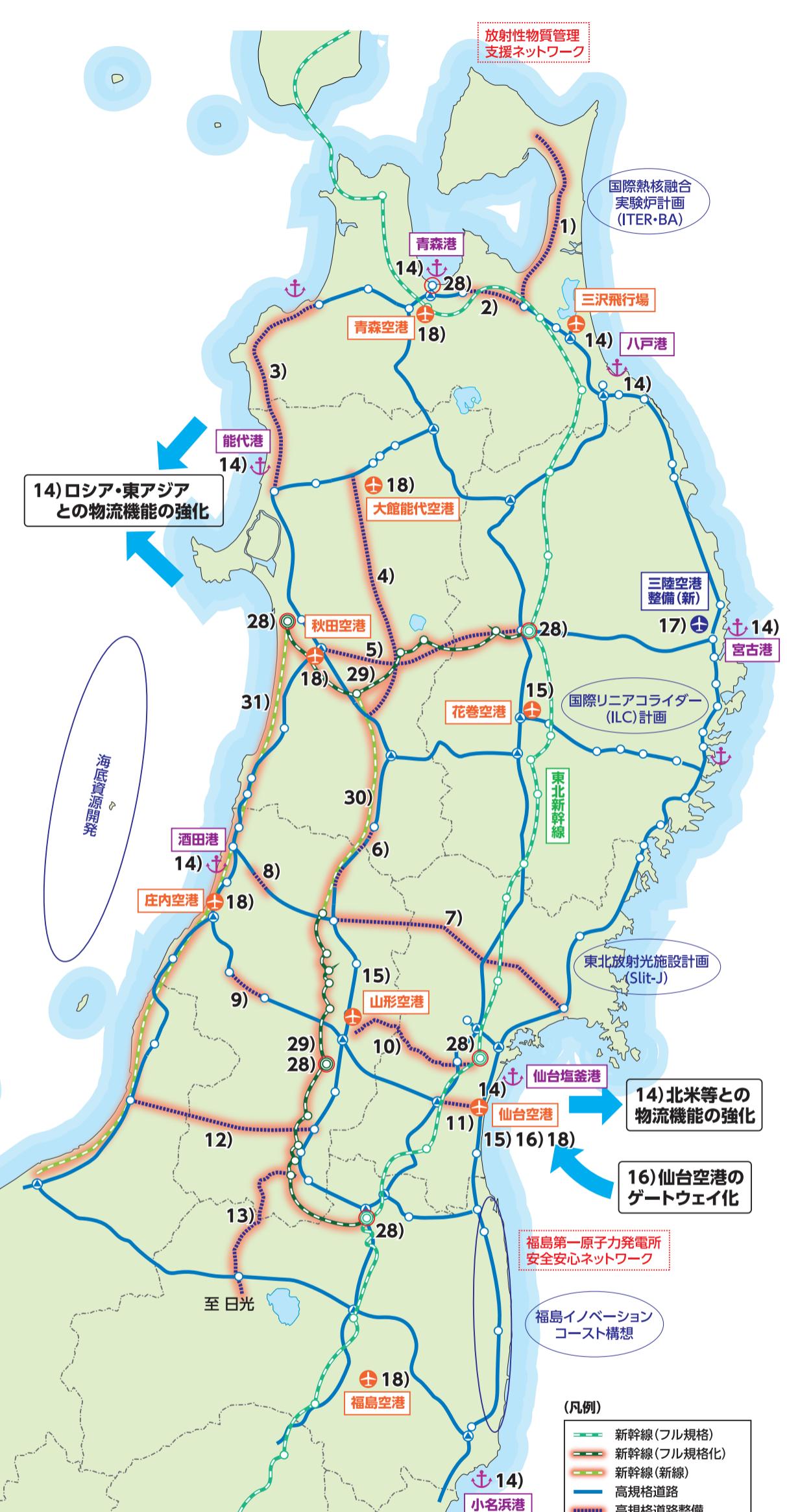
- 38) 土石流危険渓流、地すべり危険箇所、急傾斜地崩壊危険箇所等における整備の推進
- 39) 火山災害ハザードマップの公表や火山噴火緊急減災対策砂防計画の策定
- 40) 火山に対する監視観測網の充実

## 4-1. 仙台市の都市基盤整備（都市鉄道機能の強化）

- 19) (仙山線) 仙台駅～山形駅間複線化
- 20) (仙山線) 仙台駅～北仙台駅の連続立体交差化
- 21) (仙石線) 仙台塩釜港旅客ターミナルへの延伸
- 22) (地下鉄南北線) 泉中央駅から富谷市への新鉄道交通の整備

## 4-2. 仙台市の都市基盤整備（都市道路交通機能の強化）

- 23) (都市内高速) 東西軸：仙台東IC～仙台都心部～仙台宮城IC
- 24) (都市内高速) 南北軸：山田IC～仙台都心部～富谷IC
- 25) (都市内高速) 国道286号及び仙台泉線の高規格化
- 26) (国道48号) 仙台宮城IC～山形県高規格化
- 27) 仙台空港～村田JCTの高規格道路整備



### 特記事項

- 下記のインフラ事業は、施設の規模が広範囲に及ぶことから図示を割愛した。
7. 中山間地域の駅の機能強化と活用促進
  8. 人工知能（AI）技術の活用によるインフラ長寿命化及び防災・減災対策
  9. 河川整備域の向上とダムの再開発事業等による治水安全度の向上
  10. 土砂災害対策域の向上と火山対策の推進

**JCCA TOHOKU**